



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 藤澤洋二 幹事 小松献臣 会報委員長 城取健太 第2910回例会 2020.9.10 No.1570



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities

ガバナー公式訪問

ソング 我等の生業

ビジター・ゲスト紹介

RI 第2600 地区ガバナー 成田守夫 様
 上伊那グループガバナー補佐 山田 益 様
 上田西ロータリークラブ会報委員長 山口長武 様

会長談話 藤澤洋二会長

今日は、ガバナー、公式訪問例会であります。成田ガバナー、ようこそ伊那クラブへいらっしゃいました。会員一同、歓迎申し上げます。どうぞご指導をよろしくお願ひ申し上げます。



2カ月前、7月14日に第一回地区チーム会議が、松本市で開かれ、山田ガバナー補佐の代理で出席致しました。成田ガバナーが招集され、主宰された会議でありました。

会議が始まる前に、緊張して指定の席についておりましたら、いきなり成田ガバナーがひな壇からこちらの席まで降りておいでになり、にこやかにお声をかけていただきびっくりしました。代理出席の私にまでお声をかけていただき、細やかな気配りをされる方と思いました。

成田ガバナーの主宰された、各ガバナー補佐出席の分科会へも参加致しました。各ガバナー補佐さんの報告される内容や悩みに耳を傾けられ、「難しく考えないでロータリーを楽しんで下さい。」とにこやかに話されていました。

7月より2カ月がたち、小松幹事さんはじめ、会員の皆さんに助けていただき、なんとか会長職を務めています。

できる限り、成田ガバナーのお話しされた通り、ロータリーを楽しみたいと思います。

よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

退会ご挨拶 中部電力パワーグリッド㈱

伊那営業所長 串原弘樹様

10月から諏訪勤務になります。2年前の7月に入会しました。その間、会報と親睦委員、昨年はゴルフ部幹事を仰せつかり、皆様と楽しくお付き合いさせて頂きました。10月からは諏訪RCに入会させて頂き、入会と同時に親睦委員会の副委員長と決まっています。2年間大変お世話になりました。



幹事報告 別紙をご覧ください。



出席報告 会員数55名 内出席免除16名

長欠0名 出席者35名 事前ミーティング1名
 出席率73.47%

ニコニコボックス

藤澤洋二、小松献臣 RI だい2600 地区ガバナー

成田守夫様、上田西 RC 会報委員長山口長武様の公式訪問を会員一同心より歓迎致します。

山田 益 成田ガバナー、山口様ようこそ。本日は宜しくお願ひします。

串原弘樹 転勤に伴い、今月末で退会させていただく事になりました。2年間本当にお世話になりました。

三澤清美 伊那市スポーツ協会の体育祭、太極拳、気功部の大会はお陰様で多数ご出席くださりありがとうございました。

ガバナー紹介 山田 益 ガバナー補佐

ロータリー歴：1989年上田西 RC 入会。1990年上田西 RC 移籍。

2014-15年度クラブ会長。

職業：1974年上田 Y. S. A 大学予備校を創立。長野医療衛生専門学校、長野救命医療専門学校。

役職：学校法人成田会理事長。

MPHF5回、米山功労者マルチプル6回。



ガバナー講話 成田守夫ガバナー

ガバナー公式訪問は、ガバナー自身が2600地区内の各ロータリークラブを、個々のクラブまたは複数のクラブのグループとして、以下のような目的を持って訪問するものである。

- ・ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
- ・弱体クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに特別な関心を払う。
- ・奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる。
- ・クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規定を順守していることを確認する。
- ・顕著な貢献をした地区内のロータリアンを、ガバナー自らが表彰する。

ガバナーあるいはガバナー補佐は、公式訪問の際にクラブ目標への進展状態を確認すべきである。

訪問はガバナー出席の効果が最も高まるよう、加盟認証状伝達式、入会式、新会員オリエンテーション、プログラム、表彰式、特別プログラム、ロータリー財団行事、都市連合会会合においては、ホストクラブに限らず、全参加クラブを挙げての出席を強調すべきである。

ガバナーはまた、地区がクラブをより効果的に支援する方法について、クラブからの意見を求めるべきである。

と、ロータリー情報ハンドブックにあります。私が公式訪問でお伝えしたい点は次の項目です。

- ロータリーの本質と使命の確認をし、計画と実行。
- ・日本のロータリー100年は、奉仕活動のリーダーとしての歴史である。それ故、地域社会にとってなくてはならない存在。
- ・ロータリアンの提言、実行、実現、信用、ネットワークの活用で自ら行動する。
- 信州の産業と人材育成の輝きをロータリーから。
- ・ロータリーメンバーの結束力、業界力、地域力を活用。
- ・10年後の子供たちのために帰る事の出来る地域（ふるさと）づくり。
- 自慢のクラブ、そして地域社会から学び、未来を創り、伝える。
- ・2600地区の自然環境、そしてアクセスの優位性を見え、見せる工夫で魅力UPへ。
- ・城跡公園、蚕都、ロケ地、アニメ、スポーツ、食、高等教育機関の集中等。



私達地域のロータリー活動は、世界に広がるネットワークとなって、文化間、言語間、世代間、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを共有しています。

それ故に“ロータリーから信州を元気に”する為に、力強く行動して参りましょう!!

